



前立腺肥大症の 最新の治療について ～ Green Lightレーザー療法 ～

泌尿器科

部長 宮崎 公臣

○ 前立腺について

前立腺は男性の膀胱のすぐ下にあり、膀胱の出口の尿道を取り囲んでいる分泌腺です。尿道は膀胱から陰茎先端まで尿を排出させる管です。

○ 前立腺肥大症について

前立腺肥大症は良性の腫瘍で、がんではありません。

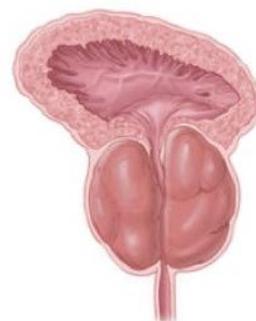
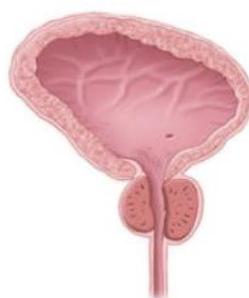
前立腺は通常 10 歳代でクルミくらいの大きさに成長します。

中年期にさしかかると再び成長(肥大)を始めることがあります。その理由は明らかになっていません。

男性の約 80%が 80 歳までに前立腺肥大症を発症すると言われており、その症状は多くに高齢者にみられます。

通常の大きさの前立腺

肥大した前立腺



○ 前立腺肥大症の症状について

肥大した前立腺は尿道を圧迫します。

尿道が圧迫され狭くなると尿の流れがさまたげられ、次のような症状を引き起こします。

- ・頻繁に尿意をもよおす、特に就寝後(夜間頻尿)
- ・尿の出が悪く、排尿に時間がかかる。
- ・尿意をもよおすと我慢できない(尿意切迫感、急迫尿失禁)
- ・膀胱内の尿をすべて排出できない(残尿の増加)
- ・排尿時に、いきむ必要がある。
- ・突然尿が出なくなる(尿閉)



○ 前立腺肥大症の治療

治療は大きく二つに分けられます。

■薬物療法

数種類のお薬を長期間飲み続ける治療法で、初期の前立腺肥大症には効果があります。

- ・前立腺肥大症によって狭められた尿道の締め付けを緩める作用のある薬
- ・肥大した前立腺を少し縮小したり、肥大の速さを遅らせる作用のある薬
- ・頻尿や急迫尿失禁を改善する作用のある薬
- ・血管内皮に作用して、前立腺の血流を増加させて症状を改善する薬

などなど数種類の薬剤を組み合わせることで前立腺肥大症による症状を緩和される治療ですが、副作用のないことを確かめながら治療を継続する必要があります。

高血圧症や糖尿病など生活習慣病の治療と同じように長期間にわたって服薬する必要があります。



■手術療法

「手術」と聞くと大ごと感じて恐ろしくなりますが、

今日ではお腹を切り開くことなく、内視鏡によって痛みもなく施行できます。

手術療法が適している人は、

- ・薬物療法で効果が不十分な人
- ・中等度から重度の排尿困難の人
- ・尿閉、尿路感染症、血尿、膀胱結石などの合併症のある人

などがあげられます。

手術の方法は50年以上前に内視鏡と電気メスによる「経尿道的前立腺切除術」が考案され、その後装置の開発や改良が加えられて、今日でも使用されています。

それ以後今日までに種々の手術方法や装置の開発が進められ、20種類以上の手術方法や装置が開発されました。いずれの方法も「経尿道的前立腺切除術」を基準にして、如何に安全性や利便性を克服することを目的にされています。



○ Green Light レーザー療法

当院でも最新の前立腺肥大症の手術装置 Green Light レーザー療法を導入しました。

従来からの「経尿道的前立腺切除術」と、新しい Green Light レーザー療法を、

患者さん個々の適応を考慮して、より安全で確実な治療法を選んで治療を行っています。

○ 国際前立腺症状スコア (IPSS)

前立腺肥大症の症状の程度を点数化して評価し、治療に用いるために、米国泌尿器科学会で提唱されたアンケート形式の検査です。

過去1カ月間の排尿の状態を数項目に分けて回答し、結果を点数で表します。

どれくらいの割合で次のような症状がありましたか	全くない	5回に1回の割合より少ない	2回に1回の割合より少ない	2回に1回の割合くらい	2回に1回の割合より多い	ほとんどいつも	スコア
この1カ月の間に、尿をしたあとにまだ尿が残っている感じがありましたか	0点	1点	2点	3点	4点	5点	点
この1カ月の間に、尿をしてから2時間以内にもう一度しなくてはならないことがありましたか	0点	1点	2点	3点	4点	5点	点
この1カ月の間に、尿をしている間に尿が何度もとぎれることがありましたか	0点	1点	2点	3点	4点	5点	点
この1カ月の間に、尿を我慢するのが難しいことがありましたか	0点	1点	2点	3点	4点	5点	点
この1カ月の間に、尿の勢いが弱いことがありましたか	0点	1点	2点	3点	4点	5点	点
この1カ月の間に、尿をし始めるためにお腹に力を入れることがありましたか	0点	1点	2点	3点	4点	5点	点

	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	スコア
この1カ月の間に、夜寝てから朝起きるまでに、ふつう何回尿をするために起きましたか	0点	1点	2点	3点	4点	5点	点

合計スコア (国際前立腺症状スコア)	点
--------------------	---

■ 合計スコア (国際前立腺症状スコア) について

0～7点:軽度の症状 8～19点:中程度の症状 20～35点:重度の症状

※ 尿が全然出ない状態(尿閉)が繰り返される場合は、合計の点数が低くても「重症」の危険性があります。点数の高低に関わらず、気になる症状がある人は、早めに泌尿器科を受診してください。

ご不明な点は、お気軽にお問合せください。

男性・女性の排尿トラブルの 治療薬について

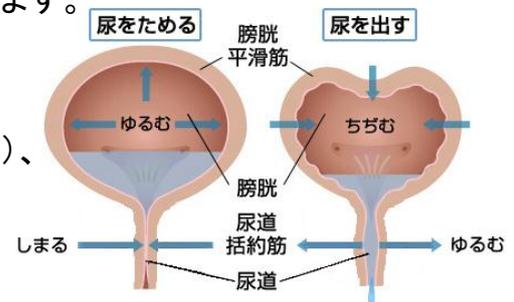
薬剤部

中曽根 規子

最近 TV CM でもよく目にするようになり、身近な病気と認識されるようになった排尿トラブル。高齢者に起こるイメージがありますが、実は年齢・性別を問わず起こります。通常、生命を脅かすような病気ではないものの、日常生活に支障をきたし、不安になったり気持ちが沈んでしまうことがあります。気軽に相談しにくい症状でもあるので、我慢することもあると思います。

しかし、放置して病気が進行すると腎不全を合併することもあります。

排尿トラブルとは、正常な排尿ができない状態全般を指します。症状には、トイレが近い(頻尿)、夜間頻尿、尿が出にくい(尿閉)、残尿感、尿がもれてしまう(尿失禁) などがあります。正常な排尿は「尿をためる(蓄尿)」 「尿を出す(排出)」の、2つの機能が正常に働くことで成り立ちます。



正常に働いていないところを、薬の作用で補うことで症状の改善が得られます。

当院採用の主な治療薬

症状	治療薬	薬の作用
頻尿、過活動膀胱、尿失禁	トビエース錠、ベシケア錠、ベタニス錠、プラダロン錠、バップフォー錠、スピロペント錠	膀胱の収縮を抑える 尿道を閉める
前立腺肥大症に伴う排尿障害	セルニルトン錠、ナフトピジルOD錠、ユリーフ錠、タムスロシンOD錠、アボルブカプセル、ザルティア錠	尿道出口閉塞の緩和 肥大した前立腺の縮小
夜尿症治療薬	ミニリンメルトOD錠	尿量の減少
排尿困難・尿閉治療薬	ウブレチド錠、ベサコリン散	排尿筋収縮作用

症状が同じでも、原因が違えば治療薬も異なります。

適切な薬物治療を行うことで、快適な日常生活を送っていただきたいと思います。

診療科目

- 内科
 - ・循環器内科
 - ・呼吸器内科
 - ・消化器内科
 - ・内視鏡内科
 - ・肝臓内科
 - ・腎臓内科
 - ・人工透析内科
 - ・内分泌内科
 - ・糖尿病代謝内科
 - ・漢方内科
- 外科
 - ・消化器外科
 - ・内視鏡外科
 - ・乳腺外科
 - ・肛門外科
 - ・内分泌外科
 - ・心臓血管外科
 - ・呼吸器外科
 - ・麻酔科
- 整形外科
 - ・リウマチ科
 - 皮膚科
 - 泌尿器科
 - 脳神経外科
 - 婦人科
 - 放射線科
 - リハビリテーション科
 - 人間ドック
 - 各種検診
 - 協会けんぽ健診

診療時間

- 平日 AM 8:30 ~ PM 7:00
 - 水曜日 AM 8:30 ~ PM 1:00
 - 土曜日 AM 8:30 ~ PM 3:00
 - 日・祝休診
- *ただし、かかりつけの方および緊急時は随時診療いたします。